

統計学入門から多変量解析へ

1名分料金で
2人目無料

～技術者・研究者のためのわかる・使えるデータ処理～

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260428>

- ◆日時: 2026年04月20日(月) 12:30～16:30
 ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)
 ◆【アーカイブ配信受講: 4/21(火)～4/28(火)】の視聴を希望される方は、
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260428A> こちらからお申し込み下さい。

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 京都女子大学 現代社会学部 名誉教授 理学博士 小波 秀雄 氏

＜ご略歴＞

2000年より京都女子大学、大学コンソーシアム京都等にて統計学、プログラミングを担当授業テキストを公開した統計学のテキストは累計数十万ダウンロードされている。<http://konamih.sakura.ne.jp/Stats/Text/>

【習得できる知識】

- ・さまざまなデータ整理と可視化技法について知識を得る。
- ・多変量解析に共通する数学的な原理を理解する。
- ・さまざまなデータに対して、どのような多変量解析の手法が適しているかを判断できる。
- ・多変量解析のためのフリーソフトR および Python について概要がわかる。

【講演の趣旨】

本セミナーでは、データ解析の王道である多変量解析について、その基本原理を理解した上で、重回帰分析、主成分分析、分散分析(ANOVA)、クラスター分析など代表的な手法について紹介していきます。ご自身が関わっている業務や研究課題について、どのような手法を適用していくべきか、そのためにどんな準備が必要かについて、ヒントが得られることと思います。また現実の面倒なデータをどう取り扱うかについても触れますが、個別にご質問いただければさらにお答えいたします。

多くの項目を扱うため、数学的な詳細に触れることはなるべく避けますので、数学に自信のない方でも受講可能です。なお、数学的なレベルは高校数学(数列、微積、確率)程度を想定しています。

多変量解析のツールとして現在最も人気があるのは、統計計算パッケージのRと、高い数学機能をもつ汎用プログラミング言語Pythonです。本セミナーではこれらについての紹介も行います。

【プログラム】

1. 多変量解析の基礎
 - 1-1 二変量データの線形回帰
 - 1-2 共分散の理解がすべての基礎
 - 1-3 相関係数の正しい理解
 - 1-4 p値と統計的検定
ブレーク p値による判定は問題視されることも
2. よく使われる解析法
 - 2-1 重回帰分析
 - 2-2 主成分分析
 - 2-3 因子分析
 - 2-4 ロジスティック回帰分析
 - 2-5 分散分析:ANOVA
 - 2-6 アソシエーション分析
 - 2-7 クラスター分析
 - 2-8 その他の技法
3. 多変量解析のためのツール
 - 3-1 統計分析のためのプログラミング言語 R
 - 3-2 数学計算に威力を発揮する Python

※内容については若干の変更の可能性があります。

『多変量解析【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< ☐LIVE / ☐アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>